

活動名：第21回ウインターカップ フットサル in 川俣 U11

日程：令和4年1月10日（月）

会場：川俣町体育館

参加：5年生：6名、4年生：3名、3年生：1名

結果：準優勝（6チーム中）

予選L 川俣・醸芳 SSSO Hermanos△（1位通過）

決勝戦 FIVE ARROWS●

帯同：渡邊コーチ

初参加となった第21回ウインターカップ フットサル in 川俣 U11 の報告をします。

初出場で初優勝を目標に参加メンバー11名全員で戦いました。結果は準優勝。この大会が初蹴りとなった選手が数名いたなかでの戦いではありましたが、個々に持ち味を発揮したと思います。

初戦の川俣・醸芳 SSS 戦は試合の入りが良く、早い時間帯で先制点を取り、波に乗りました。特に5年生は全員気合が入っていたので、頼もしかったです。またこれによって、2戦目は引き分けでも1位通過となるため、体力面で不安があったので正直助かりました。

次の Hermanos 戦も試合の入りが良く先制点を奪い、いつ追加点が入ってもおかしくない展開だったのですが、なかなか追加点が奪えず、逆に同点に追いつかれました。その後、相手の怒涛の攻撃を受けましたが、4年生GKのファインセーブなどにより引き分けることが出来ました。

そして迎えた決勝戦。まさしく一進一退の攻防でした。先制点を奪い、同点に追いつかれ、また突き放すもまた追いつかれ、前半を2-2で終了。攻守の切り替え、球際、ルーズボールの奪取を高いレベルで維持できていましたが、体力面での不安が少し顔をちらつかせていたのも事実で、こまめに交代しながらの総力戦となりました。そして、後半ファーストボールを相手に触られる回数が増えはじめ、粘り強く守るも2-4。ここでキャプテンが吠えました。消えかけていたチーム全員の闘志に火が着いた瞬間でした。怒涛の攻めで3-4。残り時間6秒。最後まで攻めました。そして試合終了のブザーが鳴り、唇をかみしめる選手、涙する選手、呆然とする選手…。あと一歩及ばず試合終了。激熱な試合でした。

今大会をとおして“かけひき”が上手くできないと感じたので、日頃のトレーニングで改善していきましょう。

最後に、父兄の皆様、朝から応援していただき、本当にありがとうございました。選手たちは伸び伸びと試合をすることができました。

川俣 SSS 様、お誘いいただき、ありがとうございました。次回もよろしくお願ひします。

コーチ：渡邊









